

電気系保全実践技術

概要

生産システム保全の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)、安全性向上に向けたF Aラインを想定した総合実習を通して、制御機器の保全技術、故障箇所の特定制からその対処方法及び自動生産ラインの運用・安全管理技術を習得します。

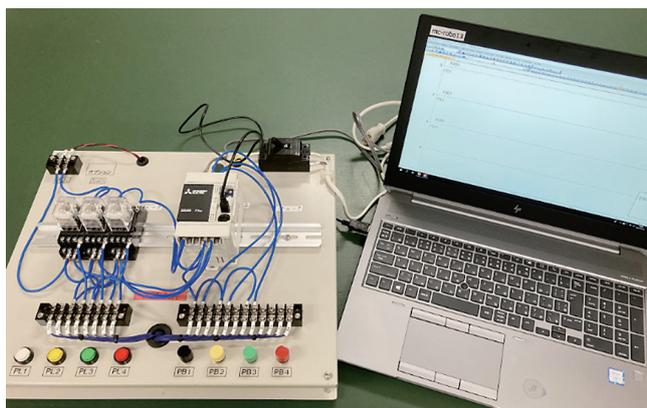
対象者

リレーシーケンスおよびPLCの基礎知識のある方
保全業務に携わっている方

コース番号	日 程	時 間	日数	総時間	定 員	受 講 料
4D027	9/6(水)、9/7(木)	9:00~16:00	2	12H	10人	8,000円
4D028	12/6(水)、12/7(木)					

内 容

1. コース概要及び留意事項
 - (1) コースの目的
 - (2) 専門的能力の現状確認
 - (3) 安全上の留意事項
2. シーケンス制御の概要
 - (1) リレーシーケンスの基礎知識
 - (2) PLC制御の基礎知識
3. 配線実習
 - (1) 配線作成作業
 - (2) PLCと負荷機器の接続作業
4. PLCによる回路設計実習
 - (1) タイムチャートの基礎知識
 - (2) プログラミング作業
 - (3) 仕様変更によるプログラム変更作業
5. 故障診断
 - (1) リレー、タイマの良否判定
 - (2) リレーシーケンス回路の修復作業
6. まとめ
 - (1) 質疑応答
 - (2) 講評・評価



(電気保全教材)

使用機器

PLC(三菱FX)、プログラミングツール(GX Works2)、負荷機器、工具、その他

使用テキスト

自作テキスト

受講者持参品

筆記用具、軽作業ができる服装

講師

北陸職業能力開発大学校 講師

ステップアップ

受講者 事業主の声

- ・ 図面を見ながら実際に配線や導線チェックができたのでとても勉強になった
- ・ 現場の故障に、テスターを使用して対応できるようになった